

## 【コミッション概要】

構成組織：橿原市、奈良県、橿原市スポーツ協会、奈良県スポーツ協会、橿原市自治委員  
連合会、橿原商工会議所、橿原市観光協会、総合型地域SC など

設立年次：令和元年5月30日

SC特徴：ホストタウン交流事業や包括協定締結クラブとの連携、飛鳥・橿原の地域資源を  
活用した多角的なスポーツツーリズムの推進

HP：準備中



カザフスタン・シッティングバレーボールチームとの交流

## 【主な取組例（計画）】

### ①ホストタウン交流事業

東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向けて登録されたホストタウン相手国（カザフスタン・ウクライナ）との交流事業を進め、**ナショナルチームの合宿誘致等**を行う。また、スポーツだけでなく文化的交流にも取り組み、地域の魅力発信につなげる。

### ②包括協定締結チームとの連携事業

バンビシャス奈良（バスケットボール）、ポルベニル飛鳥・奈良クラブ（サッカー）、ジェイテクトSTINGS（バレーボール）と包括協定を締結。ホームゲームの開催及び誘客強化等を図り、以下の効果を目指す。

- ・サポーター数の増加
- ・観戦者による市内における飲食、宿泊、観光の促進
- ・橿原市のシティーセールスや地域資源の魅力PR

### ③各種スポーツイベントの開催

「飛鳥RUN×2リレーマラソン」「畝傍山一円クロスカントリー大会」など飛鳥・橿原の地域資源を活用した特色のある大会を実施。また、近隣府県からもアクセスの良い「**橿原運動公園**」を中心に様々な大会を開催し、スポーツの推進を図る。



飛鳥RUN×2リレーマラソン



橿原運動公園（多目的府ラウンド「ヤタガラスフィールド」）